

今日のお話で新しく知れた事は、新聞の記者の方々がすごく早く作業をしていることです。

入ってきた情報をすばやく資料にまとめ、分かりやすくできるのがすごいと思いました。私は、ずっと時間をたくさんかけて作っているのかと思っていたので、そのお話を聞いた時は、衝撃的でした。

そして、もう一つは、大見出しです。私は考えた時一つも案がでてきませんでした。でも、たくさん案がでる記者さんは「すごいな」と思いました。そして、三好さんのお話で5W1Hが大事と話していました。これらに気をつけて、新聞「1つ」ができているんだなと思いました。

今日学んだこと

新聞記者の方のお仕事や、新聞のつくり方に
ついてよく分かりました。5W1Hは、聞いたことは
あるけれど、あまり使ったことがないので、また今度
文章を書くときに使ってみようと思います。

今日、知れた事がたくさんありました。

一番心に残ったことは、重要なニュースは
大きく見えやすく書くということです。

私達も実際にお友達にインタビューを
しましたが、聞く内容や、まとめ方が難しかった
ので、やはり新聞記者の方はすごいなと
感じました。毎日私達の手元にとどく神戸新聞は、
たくさんの方々が精いっぱいがんばってくれているんだ
と思いました。ありがとうございました。

私は、三好さんのお話を聞いて

新聞は情報も聞けるし、読んでい

る人の考えも変えることができる

んだと思いました。

あと新聞は、かんたんにできると

思っていたけど見出し、色、字の大き

さも気をつけないといけないうし、

内容も気をつけないといけないう

んだなと思いました。

今日は三好さんがお話を

しに来てくださいました。

とくに大切だと思ったのは 5W1H

です。いつ(When), どこで(Where)

誰が(Who), 何を(What), なぜ

(Why), どのように(How)この

ことはわたしが生活している中で

とってもつかう場面が多いのでは

ないかと思いました。

三好さんに教えてもらったことを

これから活かして生活して

いきたいです。

今日学んだこと

今日は三好さんにインタビューのコツや、
5W1H(いつどこでなにをだれがどのようになぜ)
を教えていただきました。

いつも文章を考える時にも使うので、とても身近なものです。

インタビューで写真を撮る時は、
上からとると、なにかをうたえているように見えたり、下からとると、やさしく話しているように見えるのですが、
かたです。

友達にインタビューをしました。

友達の新しい一面を知れて良かったです。

今日学んだ事

・取材の時写真や動画を撮る高さは

高すぎると訴える感じになり低くすると

暖かくなる。という事を知りました。

・「いつ、どこで、なにが、なぜ」を絶対入ないと

いけないという事を知りました。これがないと

短い文章でせいかくに伝わらないと私は

思いました。

・新聞は地域や或で別にし、同じにならなくては

いけない。という事を知りました。

私が印象に残っていることは、

新聞の記事に、5W1Hを

入れることです。

そして、私が一番たのしかったのは、

友達にインタビューしたことです。

友達の知らないことをしらせて、

よかったです。

とても、たのしかったです。

また、機会があれば、聞いてほしいです。

今日学んだこと

私が初めて知ったことは、新聞には「レイアウト」というものがあるということです。この日の一番のニュースがトップで大事な所はアタマと言うことと、二番目は準トップのカタと言うこと、そして真ん中は、ヘソと言うことと、右下、左下はそれぞれ右足、左足と言うことです。なんだか人間みたいだなと思いました。そして新聞には5W1Hを使い、最も訴えたいことを大きな字にすることも初めて知りました。その他にも色々新聞について学ぶことができました。

今日 学んだこと

今回の新聞の授業でおもしろいなと思ったのは、インタビュー(取材)のお話です。カメラマンのさっえいの仕方を初めて知りました。

とる位置、角度などでその人の雰囲気や取材されている様子が

伝わるということを知ってびっくり

しました。でも、写真を見ていくうちに

確かになとなっ得しました。下から

とるとおちついた感じ、笑っていると

優しい感じでした。 私は、この

授業をしてくださった三好さんに

「神戸新聞のことを知ってもらいたい」という

しせいを感じました。これからも

学んだことを活かしていきたいです。

今日、新しく知れた事や、新しい勉強になった事は、新聞にSWIHが必要だということ、見だしには注目する言葉がのっているということです。

私は、この話を三好さんから聞いてとても新聞記者の人達が大変な仕事をいつもして下さっているということを知って、新しく勉強になりました。

新聞記事をつくる工程や工夫
を知ってすごいなあ、と思いました。
見出しにキーワードを用いると、
わかりやすくなることを知り、
国語の宿題集や何かの感想
文などにも応用できるかも
しれないと思いました。

たくさんの記事を旧で仕上げる
新聞社の人たち、すごいなあ、
と思い、少し新聞社で働く
ことにあこがれました。

今はまだとっていませんが、
家で新聞をとってみたいと
思いました。

神戸新聞の方

学校で、新聞のことについて

教えて下さりありがとうございました。

見出しやリード文のことが三好さんの話を聞いてよく分かりました。

5W1Hが大切なことを知ったので

新聞を今度見たとき探してみたいです。

新聞はかんたんに作られているものと思

っていたけど、色々な工程を重ねて

作られていること知り、とまもびびっくりしました。

文章を書くポイントや見出しの

ことがよく分かりました。

写真はとても大切ということも

分かりました。

難しくならないように、カタカナ文字

の外来語を使わないようにするなど

新聞記者の方々がたくさん努力して

今の新聞があるんだと思いました。

私は新聞にはらWIHが使わ
れていることを初めて知った
のでとてもおもしろか、たで
す。また、いつ、どこで、誰が何
を、なぜ、どのようにを使えば
短い文でも分かりやすく、
具体的に伝えることができ
ると知って勉強になり
ました。方には新聞の見出
しを予想するのも楽しか、た
です。

今日学んだこと

今日は三好さんにインタビューのコツや、

5W1H(いつどこでなにを、だれが、どのように、なぜ)

を教えていただきました。

いつも文章を考える時にも使うの

で、とても身近なものです。

インタビューで写真をとる時は、

上からとると、なにかをうたえてい

るように見えたり、下からとるとやさし

く話しているように見えるので、すこ

かたです。

友達にインタビューをしました。

友達の新しい一面を知れて良かった

です。